

株式会社秋田農販様による「SDGs宣言」策定について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、グループ会社である株式会社あきぎんリサーチ&コンサルティング（代表取締役社長 石川 聡）を通じて「〈あきぎん〉SDGs経営支援サービス」をご提供しております。

今般、本サービスを利用し、株式会社秋田農販様が「SDGs宣言」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行グループは、地域におけるSDGsの達成に向けた取組みを支援し、持続可能な地域社会の実現に取り組んでまいります。

記

【会社概要】

会社名	株式会社秋田農販
所在地	大仙市南外字悪戸野147
代表者	代表取締役 高橋 浩行
業種	農業、農業コンサルタント、もみ殻ボイラー販売業
企業紹介	<p>当社は、フルーツ感覚の甘いミニトマト「恋ベリー」をはじめ、甘味が強いイチゴ「やよいひめ」や「えちごひめ」といった特徴ある商品の生産を通じ、地域農業の発展と活性化に取り組んでおります。</p> <p>もみ殻ボイラーの製造・販売、アンモニアマイクロガスタービンを活用した「ゼロエミッション農業」の技術実証にも取り組んでおり、今後も地産地消、かつ、持続可能な先進農業の実現を目指してまいります。</p>
SDGsへの取組み (別紙参照)	<ul style="list-style-type: none"> ○ゼロエミッション農業の技術実証等を通じた地域の環境保全 ○安全・安心を提供できる製品の提供・開発 ○新たな農業関連技術の創出による地域活性化 等

(以上)

SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されています。





株式会社秋田農販

SDGs宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

地域エネルギーを利用した「脱炭素野菜栽培」ゼロエミッション農業を目指して

弊社は、1年の内、5ヶ月雪に閉ざされる秋田県屈指の豪雪地帯に位置し地域エネルギーを利用したもみ殻ボイラーの製造・「高付加価値品種」の周年農業などに取り組んでいます。

地域に暮らす農家や若者が夢や魅力を持てる農業を目指し

地域農業の発展と持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

2023年6月 代表取締役 高橋 浩行

SDGsの達成に向けた取り組み

育成

多様なバックグラウンドを持つ人材が成長し躍動する職場環境の整備に取り組みます。

具体的な取り組み

各種資格取得に対する補助／計画的なOJTの実践／国内大手企業、大学、公設試験研究機関等との協働の機会提供



保全

ゼロエミッション農業の技術実証等を通じ地域の環境保全に取り組みます。

具体的な取り組み

もみがら等の地域資源を活用した製品の開発／エネルギーの地産地消の実現に向けた継続的な取り組み／国のカーボンニュートラル実証事業等への積極的な参画



遵守

国内法規適合性や運用安全性を遵守した事業活動に取り組めます。

具体的な取り組み

最新の法規制等に関する情報収集・社内共有／安全・安心を提供できる製品の提供・開発／法令遵守と従業員の安全を重視した事業の展開



活性

新たな農業関連技術の創出による地域活性化を目指して常に積極果敢に取り組めます。

具体的な取り組み

高付加価値品種の開発・販売／地域教育機関からのインターンシップ、外国人技術者等の積極的な受入／技術系大学創設等の地域教育機関の充実に向けた取り組み



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。